

『薩摩川内市の移住施策に関するアンケート』結果報告書

実施部署：未来政策部企画政策課

実施期間：令和5年5月10日（水）～6月11日（日）

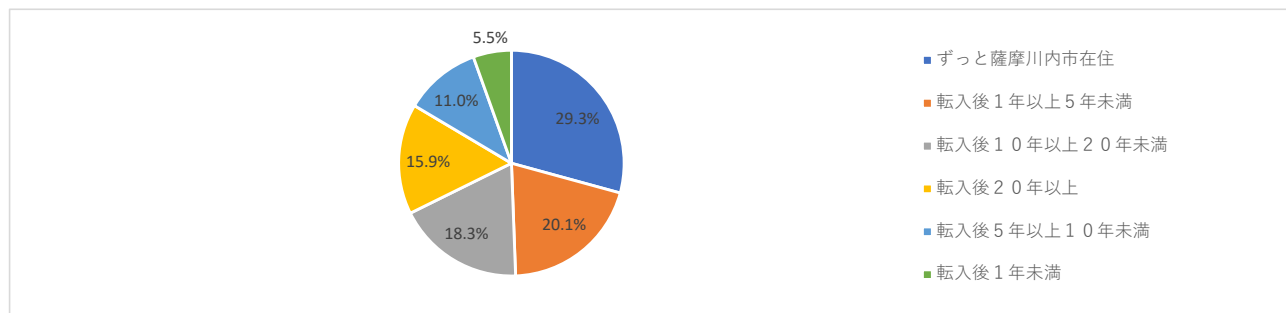
調査目的：本市の移住施策に関する市民の意見を聴くと共に本市への移住者（転入者）のニーズを把握させていただきたい。

回答者：164名

【1】本市での居住期間はどのくらいですか？

ずっと薩摩川内市在住	48	29.3%
転入後1年以上5年未満	33	20.1%
転入後10年以上20年未満	30	18.3%
転入後20年以上	26	15.9%
転入後5年以上10年未満	18	11.0%
転入後1年未満	9	5.5%

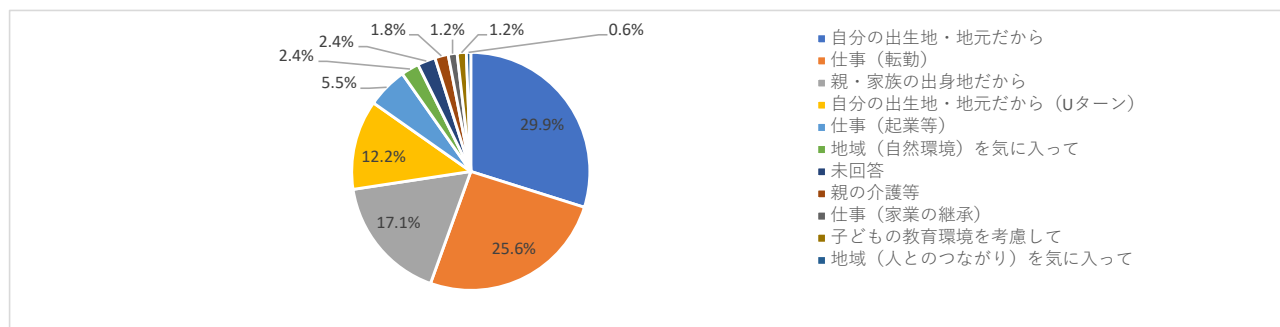
回答者の属性として、3割の「ずっと薩摩川内市在住者」、7割の「移住者（転入者）」の方々から回答をいただきました。市外での生活を経験された方から、より多くの回答をいただいた結果となりました。



【2】本市に住んだきっかけは何ですか？

自分の出生地・地元だから	49	29.9%
仕事（転勤）	42	25.6%
親・家族の出身地だから	28	17.1%
自分の出生地・地元だから（Uターン）	20	12.2%
仕事（起業等）	9	5.5%
地域（自然環境）を気に入って	4	2.4%
未回答	4	2.4%
親の介護等	3	1.8%
仕事（家業の継承）	2	1.2%
子どもの教育環境を考慮して	2	1.2%
地域（人とのつながり）を気に入って	1	0.6%

移住者（転入者）の方のうち、薩摩川内市に居住されている主な理由としては、転勤によるものが42名（25.6%）でした。続いて、親や家族の出身地が28名（17.1%）または自分の出身地（Uターン）が20名（12.2%）で約3割は薩摩川内市に地縁のある方でした。



【3】薩摩川内市は、市外からの移住者（転入者）が住みやすいと思いますか？
また、その理由を記入してください。

思う	25	15.2%
どちらかという思う	71	43.3%
どちらかというと思わない	57	34.8%
全く思わない	11	6.7%

58.5%の半数以上の方が住みやすさを感じているが、残りの半数弱は住みやすさを実感されていないという結果になりました。

以下で居住年数別で主なご意見をまとめました。

◎居住年別で「ずっと薩摩川内市在住」の方のご意見

思う	8	4.9%
どちらかという思う	19	11.6%
どちらかというと思わない	17	10.4%
全く思わない	4	2.4%

分野	移住しやすいと思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	移住しやすいと全く思わない
移住		・移住者への支援があり、地域の人々も話を聞いたり、手伝ったりしやすい環境 ・都会と違い人が優しい	・市内の情報（特色、補助金など）の広報力不足 ・転入者への特典をもっとアップして欲しい。 ・都会から田舎の良いところをアピールし、移住者を増やすのが一番	
住環境	・車で一時間以内で東西南北いろいろな地区に行けて便利 ・都市機能もあり自然も豊か（都会過ぎず、田舎過ぎない）で住みやすい。 ・日常生活に必要な機能が揃っている。	・川内地域だと気軽に借りられる賃貸が多いが、中心地以外だとアパートなどがほとんどなく居住地を気軽に決められない。 ・アパートや借家が多い。 ・回りの人達とのコミュニケーションがとれ、山海の幸が美味しく、のんびり生活でき、子どもたちをのびのび育てられる。 ・地域に活気がある。 ・自然豊かで都会と比べて緑が多く、のんびりとした環境 ・地域によっては家賃と利便性のバランスがとれていると感じる。 ・今回の電気料金値上げの影響も受けないので暮らしやすい。 ・原発稼働で電気代が安い。	・海、山、川があり、自然には恵まれている。 ・若者さん達に住みやすい住環境を作らないといけない。 ・昔のしがらみを無くさないで薩摩川内市の活性化はない。 ・家賃が高い。 ・ペット可能な物件が少ない。 ・鹿児島市内にも近く、住みやすいところだと思うが、未だに原発があるから危ないというイメージが強い。 ・田舎（悪い意味で） ・土地建物物価が高い。	・アパートの家賃が高い。
公共施設		・県内では整っているほうだ。		
雇用		・大きな企業があり、仕事がある。	・企業の誘致が必要 ・映画館や若者が必要とする場所は、地元雇用のためにも必要。 ・全国展開するような企業の誘致が必要。 ・働くところがない。 ・一般市民の所得が少ない。	・賃金が低い。

防犯・防災		・治安が良い。 ・原子力発電所があるので、孫子の時代へ未来に不安がある。		・原発があるから、不安もある。
商業	・大きな店も出来てきている。 ・スーパーが多くあり、生活に不便がない。	・店の数も増えてきている。 ・買い物に便利（店舗が多い・駐車場が広い）	・国道3号沿いの商店街がシャッターが閉まり元気がない。 ・スポーツ施設周辺に商業施設があれば良い。 ・県外の大型商店施設誘致 ・同じスーパーばかり。 ・商業施設、大手飲食店が少ない。 ・ショッピングモールが無い。 ・商工業者へ儲けるような仕組みを取り組む。	・鹿児島市内とかみだりに遊べる場所も買い物できるような大型施設もない。 ・国道3号の向田方面、昼も夜も開いている店が少ない。 ・空き店舗が多い。 ・駅周辺でご飯を食べられるところが少ない。 ・梅雨時期になれば野外で遊べないから子供が遊べる大型店舗が欲しい。 ・買い物と思ったら、やはり鹿児島市内か始良なので遠くまで行かなくてもすむように薩摩川内で遊べたら嬉しい。 ・向田は空き店舗が多くつまらない。
交通	・交通の便が良い	・新幹線が走っていて利便性がある。 ・高速道路があり交通の便が良い。 ・車がないと生活できない（バスも廃止で、予約タクシーがあるが高齢になったときに不安）。	・車がないと不便	・交通が不便
観光・娯楽		・大きな祭がある。 ・観光や遊ぶ場所が少ない様に感じるが川あり海あり山あり島ありの薩摩川内市なので色々な観光PRをして行けたら良いと思う。 ・まずは薩摩川内市在住の方が薩摩川内市の観光スポットを知る事からだと思います。私も鹿児島に行った記憶がありません。	・楽しいと思える施設や、娯楽の場所が少ない。 ・中高生が集まる娯楽施設がない。だから、みんな市街や県外に遊びに行く。 ・子ども達と遊べる娯楽施設がない。貝掘りなどお金を取ってもいいから遊べる場所がほしい。 ・映画館などなく、鹿児島市内みたいに若い人、家族が楽しめる場所がない。 ・遊ぶところがなにもない。	・映画館がない。
子育て	・子育て世帯への支援が手厚い。	・子育ての助成やフォローが強みだと思うのでファミリー向けの転入が狙える。 ・子育て支援がよい。 ・子どもの医療助成がある	・雨だと子供の遊ぶところがない。 ・子供たちが遊ぶ場所も少なく子育て世帯は休日遊ぶ場所がないので市外に出ていく為、閑散としていく。	
医療		・救急体制がしっかりしている。 ・小児科が多い。	・土曜日など夜間当番医は受付する時間までの間に診療してくれる病院がほとんど無い。	
道路			・道路が狭く、渋滞しているところの改善が見られない	
河川			・小さい河川などが整備されておらず、大雨台風時はすぐ氾濫する。	
公園			・公園の遊具が少ない。	
学校・教育			・給食費を一部世帯だけでなく、全世帯負担軽減して欲しい。	

◎居住年別で「転入後5年未満」の方のご意見

思う	6	3.7%
どちらかというと思う	21	12.8%
どちらかというと思わない	13	7.9%
全く思わない	2	1.2%

分野	移住しやすいと思う	どちらかという 移住しやすいと思う	どちらかという 移住しやすいと思わない	移住しやすいと 全く思わない
移住	・周りの住民の方がすごく優しくしてくださる。	・人が優しく、外部からの人を受け入れてくれる雰囲気がある。	・川内に住むなら、鹿児島市、伊集院とかの方がという人が多いのでは？ ・仕事のため川内に住む方が多い。 ・移住者に対するケア・サポートが不足。	・移住者を受け入れる理解が無い。
住環境	・市内の様々な情報が丁寧に放送されていたりラインで通知されている。	・気候が穏やか。 ・新鮮な食材が豊富で安く購入できる。 ・閑静な地域でゆっくりと生活できる。 ・店や役場などが近くに集約していて、用事をすませやすい。 ・鹿児島市ほど人口が多くない。 ・桜島の降灰が無い。 ・市中の匂いで体に害を感じる。 ・区画整理されていますし、生活環境(買い物、銀行が近い、病院も多い)も良く大変住みやすい。	・位置的にはとても便利な場所にあり、田舎だけど市内(鹿児島市)に近いというメリットは感じる。 ・街中の匂いや落ちていたゴミの多さが気になる。	
公共施設		・公共施設や市役所などが中心部に集中している。		
自治会			・転入して、自治会のシステムもわからない中で「自治会加入」を言われ自分から情報収集する必要があるのはストレス。	
防犯・防災		・国道3号を外れると街灯が少なく、特に夜は危険。 ・災害が起きたとき、橋が少なすぎて道路が混むのが不安。		
ごみ		・ごみ出しの取り扱いが自治会単位なのが良くない。 ・ごみ出しの分別が複雑で大変。 ・資源ごみ用の袋を作って貰えると助かる。	・資源ごみ回収が日曜日しかない。 ・資源ごみを袋に入れる必要がある。 ・ごみ出しの仕分けが多い。 ・燃えるごみ以外は毎週収集しない。	
商業		・スーパーがたくさんあり買い物しやすい。 ・育英地区はコンパクトに生活に必要なお店がまとまっていて過ごしやすい。 ・コンビニ、スーパーもそれなりにある。 ・いろいろなお店が近くにあり、短時間でいろいろな買い物が済ませられる。 ・店が増えてきている。 ・駅周辺にお店が少ないのは少し困る。 ・大型ショッピング店などが近くにない。 ・ショッピング施設や、娯楽、レジャー施設が少なく、新幹線が停まる駅にしては魅力が少ない。	・商業的に魅力がない。 ・他の市などにある店舗が凄く少ない。 ・店が少なく、買い物は通販でしている。 ・子ども連れで行けるショッピングモールが無い。 ・駅周辺の店が少ない。 ・スーパーなど、日用品を買う場所が少ないため、夕方など大変混雑する。 ・駐車場が無い・狭い店が多く、交通渋滞の原因になっている。 ・人気のお店が国道3号周辺に集中し過ぎている。 ・複合商業施設(一箇所で買い物、食事、エンタメができる場所)が無い。	・一ヶ所で買い物が済む場所がない。 ・スーパーでは品揃えが不足 ・子ども連れで行きにくい ・ため鹿児島市や始良市に行かざるをえない。
交通		・高速道路が通る。 ・新幹線の駅がある。 ・車で動きやすい。 ・鹿児島までや熊本方面にも出やすい。	・車が無いと買い物や用事を済ませるのが大変。 ・車が無いと生活できない(一人一台必須)。 ・車を持たない高齢者の交通手段が無い。	
観光・娯楽		・海や川、キャンプなどのアウトドアアクティビティが充実している。 ・近い。	・ショッピングモールなどが少なく買い物も遊ぶところも少ないので子供がいる家庭は結局鹿児島市内などに行く。	

子育て	・子育てしやすい環境 ・支援センターが充実している。 ・ファミリーサポートサービス ・妊娠中産後のサポートが充実している。	・子育て支援に力が入っている。 ・自然に触れる機会が多く子供にとっていい環境 ・支援センターが多いので転勤族の育児中はとても助かる。 ・子育てしやすい環境、助成がある。 ・乳幼児を気軽に預けられる一時保育が少なく（予約も大変）。	・環境はいいし子育てもしやすい。 ・街中に子どものおむつ替えできる場所が少ない。	・子連れで出かけづらい（キッズ用のトイレ、フードコート、雨天時に便利な屋内駐車場の整備） ・子育て支援をするなら民間の企業と組んで公的な施設と一緒にすることも必要。
障害福祉		・就労支援の必要な子どもの職探しが困難。 ・親の介護で、障害のある我が子をショートステイにいれづらい。		
医療		・皮膚科が少ないのでかなり待ちます。 ・病院が少ない。	・産婦人科が少ない。 ・市の健康診断に関する補助も充実していない。がん検診はそれなりに充実しているが一部有料だったり、他市では20歳以上の健診に加え骨粗鬆症などの診断も無料である。	
道路		・平坦な道が多く、歩きや自転車で移動しやすい。 ・広々として運転しやすい。 ・道も混まないの渋滞がほぼない。 ・歩道が狭く、通学が不安。 ・細い道や、一方通行が多く、運転していてわかりにくい。 ・中郷と天辰間に橋が欲しい。	・通勤通学時間は混みやすい。地形故に橋を渡らないといけない人が多く、陸橋もないので混雑時は信号が変わっても進めないまま信号が終わる場合もある。	
公園		・公園が各地区にたくさんあるのもいい。 ・小さい子が遊べる公園が少ない。	・駐車場は併設している大型公園が少ない。	・郊外にはあるが、近場に気軽にに行ける公園が少ない。 ・開けた場所でも人通りも多く、カフェ併設の公園があれば、子供と親のことが考えられていると思うが。
学校・教育		・学校のIT化が進んでいない。 ・基本的な考え方が古い。（上着の着用が許可制、強制的なPTA加入、ブラック校則が多く改正する動きすらない） ・学校が古い。 ・マンモス校は作り替えの検討が必要。		

◎居住年別で「転入後5年以上」の方のご意見

思う	11	6.7%
どちらかというと思う	31	18.9%
どちらかというと思わない	27	16.5%
全く思わない	5	3.0%

分野	移住しやすいと思う	どちらかという 移住しやすいと思う	どちらかという 移住しやすいと思わない	移住しやすいと 全く思わない
移住	・人が優しく、近所の方が受け入れてくれる。	・転勤等で移住者が多く、よそ者を感じなくて良い。 ・人が優しく、生活全般に相談にのってくれる親切な人がいる。 ・転入者への補助があり転入しやすい。 ・転入者への補助は、他市も同様な施策をしており優位性が見えにくい。	・補助金に関する情報が薄い。 ・定住したいという魅力がない。 ・よそ者への排他的な行動を見聞きする。 ・移住者支援の条件が高く、若年層に実用性がない。 ・移住者が歓迎されていると感じることが無い。	
住環境	・ほどよい田舎。 ・自然が豊かで美しい。 ・生活の基盤が整っている。 ・広報紙やLINE通知など情報が豊富。	・土地が安い。 ・インフラが整っている。 ・居住区や街と山海川が近い。 ・自然が豊かで美しい。 ・のどかで良い。 ・中心地は良いが、郊外は住みづらい。	・生活がしにくい。地域によってはかなり不便。 ・市営住宅を増設して欲しい。 ・家賃が高い。 ・地域は人手不足で、公共サービスは限界を感じる。 ・通信環境が悪く、PCやスマホが使づらい。 ・空き家や空き地が多いが、制限が多く利用しづらい。 ・独身の若い人がほとんどいない。	
公共施設		・公共施設が整っている。	・SSプラザせんだいのホールのイベントが少なく活かしきれていない。	・公共の建物の配置がバラバラ。 ・SSプラザせんだいの駐車場が少ない。 ・市立図書館が古い。

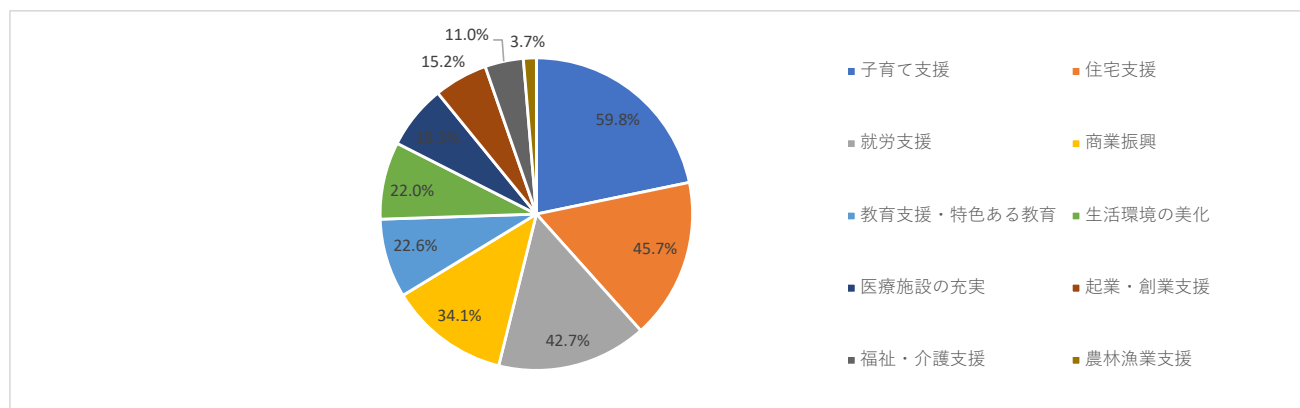
地区コミュニティ協議会／自治会	・地区コミュニティ協議会の活動が活発。	・祭などの強制参加が少ない。 ・自治会が寛容で強制が無いのが良い。	・自治会役員の強制。	・ごみ出しにリンクしている自治会の存在が不満。
雇用		・仕事がある。 ・大企業がある。 ・大きな産業がある。 ・企業が整っている。	・給料が十分な仕事が少ない（男女差が大きい）。 ・仕事の選択肢が少ない。 ・だいたい賃金は上がってきたとは言え、他の県と比べるとまだ貯金ができるくらいの余裕がない賃金。	・働く場所が他の市に比べて少なく、発展性に乏しい。 ・働く外国人への差別と冷たさ、田舎故の土地柄・土着性。
防犯・防災		・平和	・開戸橋から高速の橋まで橋がなく交通の便が悪く、避難ルートが確保されていない。 ・災害避難場所が自宅とかわらない海拔にあり、避難場所の見直し、避難ルートや駐車場の拡張が必要。	・街灯が少なく、夜が暗い。
ごみ				・ゴミ出しの猥雑さ。ほかの都市では考えられない。
子育て	・高校生まで医療費無料 ・クーポンの活用が活発 ・子育て支援センターが充実している。 ・子育て支援が充実	・保育教育施設が充実している。 ・子育て支援が充実している。 ・子ども医療費の補助がある。 ・子育てしやすい。	・子育て世帯への配慮が無い。 ・子供を遊ばせる場（公園以外）が少ない。雨の日は家に籠るしかない。 ・子育て支援が手厚いと転入前に聞いていたがそうでもない。 ・子育て支援の政策が県内他市に比べ遅い。 ・子供医療費などは充実しているが、一度支払いをしてから戻ってくるため、先に支払う負担がある。 ・薩摩川内市で子どもを産んでもメリットが少ない。 ・市の中心地では、保育園や幼稚園の空きが少なく、入園に苦労する。 ・子どもが遊べる施設（特に屋内）が少ない。 ・子供が多いのに、子供をもつ家族向けの施策の少なさ。 ・学童代が高い。	・子供が遊ぶ場所が少ない。
福祉		・住民サービスや福祉関連の政策は県内で上位。		
障害福祉			・障害者への給付をもっと充実して欲しい。 ・障害者の医療費も一旦窓口で支払うのが手間。	
医療		・病院が充実している・選びやすい。 ・休日や夜間医療も充実している。	・信頼できる病院が少ない。 ・病院の選択肢が少ない。 ・大病すると鹿児島市へ転院せざるを得ない。	・総合病院も診療科が少ない。
商業	・買い物しやすい。 ・飲食店・スーパー等の日用品が身近。 ・国道3号沿い商店街の道等が狭すぎる。 ・商店街の賑わいがなく寂しい。 ・商店街の駐車場も狭すぎる。	・店舗がある程度ある・多い。 ・事業者への補助制度が厚い。 ・店が増えてきた。 ・生活に必要なスーパーや衣料品が充実。 ・飲食店が多い。 ・飲食店や商業施設が多いが、同規模の他市町村に比べて長時間並ぶことなどなく欲しい物を手軽に手に入れることができる。 ・大型商業施設が無い。	・ショッピングモールが無い。 ・買い物や食事をする場所は早く閉まる。 ・流行りの店・欲しい店が無い。 ・業務用スーパーなどをいれると活性化にもつながる。 ・大型商業施設が無い。（出店しにくい。） ・複合商業施設（一箇所で買い物、食事、エンタメができる場所）が無い。 ・市外に行かざるを得ない。 ・大きなスーパーが無い。 ・新幹線停車駅という最高の地の利を生かせていない。 ・駅周辺の賑わいが無い。 ・老若男女が行けるショッピングモールなどが無い。	・鹿児島市や霧島市はお店がたくさんあるが、お店が少ない。
交通	・交通の便が良い。 ・新幹線が停車する。	・買い物や移動にも不便が無い。 ・鹿児島市へのアクセスが良い。 ・新幹線の駅があり突発的なイベントに対処しやすい。 ・新幹線の駅があり帰省などしやすい。 ・高速道路がつながりつつある（福岡方面へ近い） ・交通手段が限られている。	・車がないと、生活も仕事もできない。 ・バスや電車の便が少ない。 ・車がないと生活できない。（買い物・病院が不便）	・バスの時間が少ない。

観光・ 娯楽	・家族で参加できるイベントがある。	・大綱引きや花火大会など市を挙げてのイベントが魅力的。 ・娯楽施設（ボーリング場、映画館、ゲームセンター）が少ない。	・娯楽施設（ボーリング場、映画館、ゲームセンター）が少ない。 ・公園施設や雨の日でも遊べる場所が全くない。 ・河川敷や商店街などでイベントがあっても駐車場が少ないため行かない。（特に子育て世帯） ・話題のスポット（川内にきたらココという場所）が少ない。 ・休日に川内で過ごす、もしくは川内に遊びにくる人は少ないような気がする。 ・レジャー施設が無い。 ・観光するところが無い。 ・遊ぶところが無い。 ・娯楽の選択肢が少ない。 ・観光地は素晴らしいところが多いが、アクセス・道路状況が悪く、市が力を入れているようにみえない。 ・学生が文化芸術に触れる機会が圧倒的に少ない。 ・お子さんや若い方達が楽しめる施設が全く無い。	・子供が遊ぶ場所が少ない。 ・観光地としても蘭牟田池等素晴らしい所があるが、道路状況が悪い。 ・ショッピングや子どもが楽しめる場が無いため、わざわざ市内に行かないといけないうので子連れには大変
道路	・道路が整備されている。	・交通渋滞が少なく、夜も静か。	・道路整備が良くない。 ・夜間、雨天時の道路標識や白線が見づらい。 ・道路が狭い。 ・渋滞や細い道での混雑が多い。	
公園	・公園が多い。	・公園が多い。 ・大きい公園は駐車場が広い。 ・大きな公園が無い。	・公園施設がない。	
学校・ 教育		・通学定期補助がある。 ・学校教育が整っている。	・学校関係のしがらみが面倒。 ・給食費無償などない。	・学区も広すぎるのに集団登校ではないので子どもの登校が心配。

【４】移住者(転入者)が増えるためにはどの分野の施策が有効と思いますか？（３個まで選択可能）

子育て支援	98	59.8%
住宅支援	75	45.7%
就労支援	70	42.7%
商業振興	56	34.1%
教育支援・特色ある教育	37	22.6%
生活環境の美化	36	22.0%
医療施設の充実	30	18.3%
起業・創業支援	25	15.2%
福祉・介護支援	18	11.0%
農林漁業支援	6	3.7%

移住者を増やすためには、上位から、子育て支援、住宅支援、就労支援の３つの分野における施策に有効性を感じているという結果になりました。



◎居住年別で「ずっと薩摩川内市在住」の方のご意見

子育て支援	30	18.3%
就労支援	26	15.9%
住宅支援	23	14.0%
商業振興	17	10.4%
起業・創業支援	12	7.3%
生活環境の美化	8	4.9%
医療施設の充実	6	3.7%
福祉・介護支援	6	3.7%
教育支援・特色ある教育	5	3.0%
農林漁業支援	1	0.6%

◎居住年別で「転入後5年未満」の方のご意見

子育て支援	29	17.7%
住宅支援	16	9.8%
生活環境の美化	14	8.5%
教育支援・特色ある教育	13	7.9%
商業振興	13	7.9%
就労支援	12	7.3%
医療施設の充実	12	7.3%
農林漁業支援	3	1.8%
福祉・介護支援	3	1.8%
起業・創業支援	2	1.2%

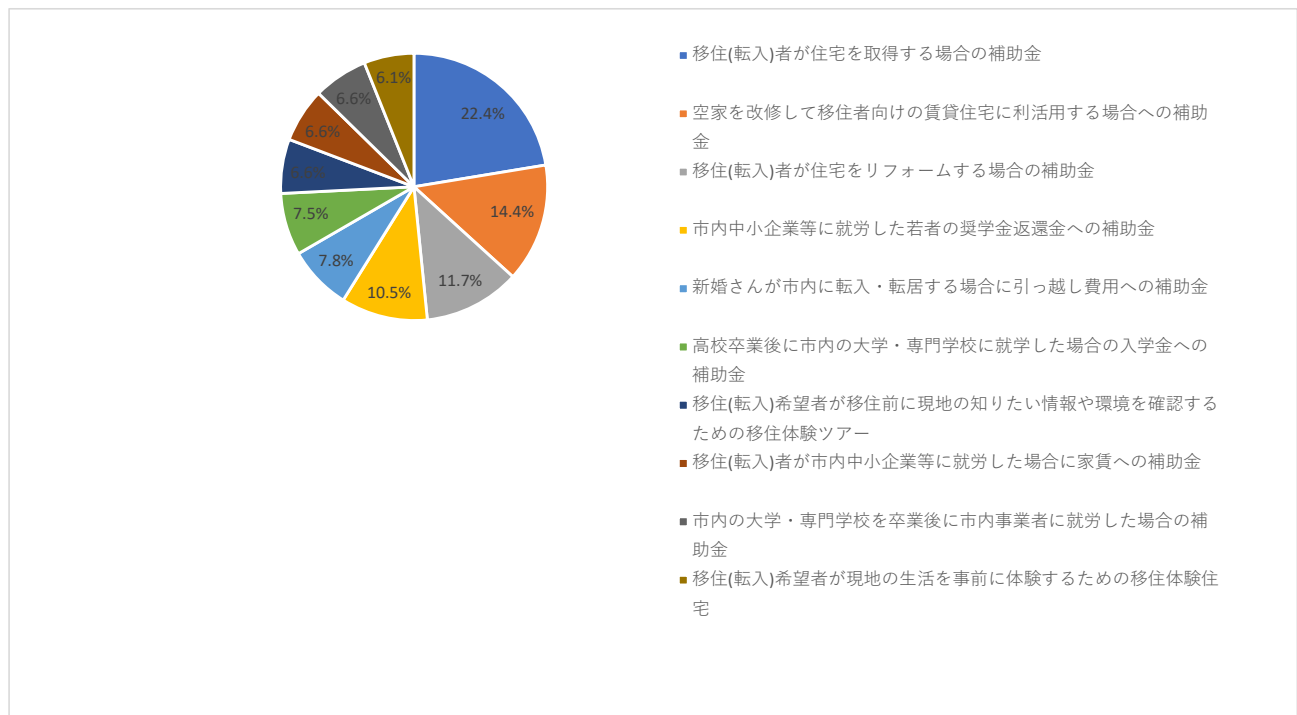
◎居住年別で「転入後5年以上」の方のご意見

子育て支援	39	23.8%
住宅支援	36	22.0%
就労支援	32	19.5%
商業振興	26	15.9%
教育支援・特色ある教育	19	11.6%
生活環境の美化	14	8.5%
医療施設の充実	12	7.3%
起業・創業支援	11	6.7%
福祉・介護支援	9	5.5%
農林漁業支援	2	1.2%

【5】本市で実施している制度で移住のために有効と考えられる制度はどれですか？（3個まで選択可能）

移住（転入）者が住宅を取得する場合の補助金	92	22.4%
空家を改修して移住者向けの賃貸住宅に利活用する場合への補助金	59	14.4%
移住（転入）者が住宅をリフォームする場合の補助金	48	11.7%
市内中小企業等に就労した若者の奨学金返還金への補助金	43	10.5%
新婚さんが市内に転入・転居する場合に引っ越し費用への補助金	32	7.8%
高校卒業後に市内の大学・専門学校に就学した場合の入学金への補助金	31	7.5%
移住（転入）希望者が移住前に現地の知りたい情報や環境を確認するための移住体験ツアー	27	6.6%
移住（転入）者が市内中小企業等に就労した場合に家賃への補助金	27	6.6%
市内の大学・専門学校を卒業後に市内事業者に就労した場合の補助金	27	6.6%
移住（転入）希望者が現地の生活を事前に体験するための移住体験住宅	25	6.1%

住宅を取得する場合の補助金をはじめ、空家を移住者向けの賃貸住宅に改修する補助金やリフォーム補助金など、住宅に関連する補助金が有効であると考えられている結果になりました。



◎居住年別で「ずっと薩摩川内市在住」の方のご意見

移住（転入）者が住宅を取得する場合の補助金	27	6.6%
移住（転入）者が住宅をリフォームする場合の補助金	17	4.1%
空家を改修して移住者向けの賃貸住宅に利活用する場合への補助金	17	4.1%
市内中小企業等に就労した若者の奨学金返還金への補助金	14	3.4%
新婚さんが市内に転入・転居する場合に引っ越し費用への補助金	10	2.4%
移住（転入）者が市内中小企業等に就労した場合に家賃への補助金	9	2.2%
移住（転入）希望者が移住前に現地の知りたい情報や環境を確認するための移住体験ツアー	9	2.2%
高校卒業後に市内の大学・専門学校に就学した場合の入学金への補助金	6	1.5%
移住（転入）希望者が現地の生活を事前に体験するための移住体験住宅	6	1.5%
市内の大学・専門学校を卒業後に市内事業者に就労した場合の補助金	5	1.2%

◎居住年別で「転入後5年未満」の方のご意見

移住（転入）者が住宅を取得する場合の補助金	27	6.6%
空家を改修して移住者向けの賃貸住宅に利活用する場合への補助金	15	3.6%
市内中小企業等に就労した若者の奨学金返還金への補助金	12	2.9%
移住（転入）者が住宅をリフォームする場合の補助金	11	2.7%
新婚さんが市内に転入・転居する場合に引っ越し費用への補助金	11	2.7%
高校卒業後に市内の大学・専門学校に就学した場合の入学金への補助金	10	2.4%
移住（転入）者が市内中小企業等に就労した場合に家賃への補助金	7	1.7%
市内の大学・専門学校を卒業後に市内事業者に就労した場合の補助金	6	1.5%
移住（転入）希望者が現地の生活を事前に体験するための移住体験住宅	5	1.2%
移住（転入）希望者が移住前に現地の知りたい情報や環境を確認するための移住体験ツアー	5	1.2%

◎居住年別で「転入後5年以上」の方のご意見

移住（転入）者が住宅を取得する場合の補助金	38	9.2%
空家を改修して移住者向けの賃貸住宅に利活用する場合への補助金	27	6.6%
移住（転入）者が住宅をリフォームする場合の補助金	20	4.9%
市内中小企業等に就労した若者の奨学金返還金への補助金	17	4.1%
市内の大学・専門学校を卒業後に市内事業者に就労した場合の補助金	16	3.9%
高校卒業後に市内の大学・専門学校に就学した場合の入学金への補助金	15	3.6%
移住（転入）希望者が現地の生活を事前に体験するための移住体験住宅	14	3.4%
移住（転入）希望者が移住前に現地の知りたい情報や環境を確認するための移住体験ツアー	13	3.2%
移住（転入）者が市内中小企業等に就労した場合に家賃への補助金	11	2.7%
新婚さんが市内に転入・転居する場合に引っ越し費用への補助金	11	2.7%

【6】どんな制度があれば移住者（転入者）が増えると思いますか？制度のアイデアを記入してください。

※主なご意見を居住年数・分野別にまとめました。

◎居住年別で「ずっと薩摩川内市在住」の方のご意見

移住	・一定期間、住宅や畑を無料で体験できる制度 ・若者や子育て世代とそれ以外の補助金支給額の差別化 ・奨学金補助の拡充 ・住宅関係の補助
住環境	・若者が空家の利活用をできるよう空家の管理システムの構築 ・既存の市営住宅の改築（甕島） ・空家を解体してフリースペースを備えた市営住宅を新設（甕島） ・土地付き空家と畑、山を低価での貸出制度
雇用・就労支援	・小規模会社への補助金 ・働き場所の確保 ・若者への就労先の斡旋 ・大企業の誘致
商業	・商業施設を作る際の補助（子どもが遊ぶ商業施設が無いため） ・大型商業施設の誘致 ・商業施設を増やす

農業	・ 農業に興味のある方への補助
観光	・ 豊かな自然を活かしてアウトドア（釣り・サーフィン・キャンプ等）の環境整備
子育て	・ 子どもが遊べる場所を作る ・ 手厚い子育て支援
医療	・ 医療施設の充実（特に小児科）
街づくり	・ 低所得への補助金 ・ 今住んでいる市民への支援を増やす ・ 減税または控除 ・ 旧薩摩郡の地区に移住すれば市民税を減額または無料化 ・ 定年後のシニア向けの趣味・サークル活動 ・ 魅力ある街づくり ・ 原発への安全な体制づくり
学校・教育	・ 学校給食へ有機野菜やオーガニック野菜の導入（子育て世代への関心を高めるため）

◎居住年別で「転入後5年未満」の方のご意見

移住	・ 移住者どうしや移住者と地元民との交流の場の設置 ・ 新幹線通勤補助（現行制度の補助利用期間の延長） ・ 補助制度と自治会加入との切り分け ・ 住宅関係の補助 ・ 居住10年以上あれば移住しただけで移住支援金 ・ 結婚のために移住した場合の生活支援・祝い金 ・ 現地の日常を感じることができる短長期のホームステイのような移住体験
住環境	・ 空家の再利用
ごみ	・ 自治会に入らなくてもごみが出せる ・ 燃えないごみが毎週出せる
雇用・就労支援	・ 賃上げ ・ 起業支援（地元や国産にこだわった個人経営の飲食店の増加のため） ・ 移住者が働きやすい職場の斡旋（家族の転勤があっても働ける職場） ・ アルバイトが出来る場の創出（若者を増やすため） ・ 外国人の就労支援・言語教育
商業	・ 商業施設を作る際の支援・補助金 ・ 誘致支援（店舗やショッピングセンターが出店しやすいように）
農業	・ 移住者への畑の貸出し ・ 農業の支援・販売所の支援（地方ならではの、野菜が安く購入できる場所をアピールするため）
交通	・ 交通手段の確保 ・ 民間タクシー会社が行っている制度への補助 ・ マイカー助成 ・ 中古車斡旋 ・ レンタカーの充実 ・ 自動車税減免
子育て	・ 子育て支援の充実（明石市を参考に） ・ 出産祝い金 ・ 子育て世帯に年10万円（商品券で） ・ 市内保育園から高校まで学費免除
福祉	・ 福祉の充実（医療費控除・自動車税減免）

医療	・産後ケア施設の充実(24時間受け入れ可能に)
街づくり	・本物の芸術や音楽に関する祭典や振興 ・芸術家の拠点づくり ・若者が集えるコミュニティー作り ・住民税減免
学校・教育	・給食費無償化 ・給食の改善 ・専門的な学びを得る場・機会

◎居住年別で「転入後5年以上」の方のご意見

移住	・スマートシティなどのシティプロモーションと定住者促進の一体的な推進 ・住宅関係の補助（賃貸も含む） ・定住5年ごとに支援金 ・補助金見直し ・一時金的な補助と一定期間の伴走型の補助を「定住」目的に運用 ・定住者に限らず転入したら補助金交付 ・相談体制の充実 ・移住者に引っ越し記念品 ・移住したときの利点のCM ・既存の制度の周知広報の徹底 ・引っ越し補助
住環境	・市が空家を買って若者にリフォームして貸し出す ・移住者がまとまって住める地域またはアパート一棟の整備 ・空家を活用してペットと暮らせるような賃貸物件を増やす ・家賃補助の充実
自治会	・自治会費や役職手当の市内一律化、自治会長等の採用試験
雇用・就労支援	・創業・起業支援 ・希望する職場への体験就労 ・就職斡旋 ・IT事業者（データセンター）への電気代補助 ・若者が就職したい企業の誘致 ・事務所や支店の開設時の補助 ・在宅ワークできる施設の紹介 ・外国人の斡旋
ごみ	・燃えないごみが毎週出せる ・ごみステーションの場所の告知の徹底 ・ごみ出しの詳細な説明
商業	・商業施設の充実（家族でゆっくり過ごせたり、若者が集えるスペースがある） ・大型商業施設の誘致 ・マイナンバーカードを利用した市内住民向けクーポン券の配布 ・空き店舗を日替わりで貸し出せる制度
農業	・耕作放棄地を市が借り上げ企業に提供し、農業法人化することによる雇用促進 ・新規就農者の受け入れを広くする（有機農業） ・農業法人に起業支援 ・地元の人が地元で獲れるものを知る機会の確保
観光・娯楽	・イベントの充実 ・若者が休日に楽しめる場所を作る ・温泉や保養施設の紹介・無料開放 ・マイナンバーカードを利用した市内住民向けクーポン券の配布

交通	・高齢者の交通費無料 ・マイカー助成 ・空港へのアクセスを改善する（北薩横断道路までつなぐ）
子育て	・子育てしやすい街にすること ・子育て支援 ・子ども医療費の前払い廃止 ・雨天時に遊べる場所の整備 ・これから生まれる子どもに限らず、今いる子どもへの支援 ・待機児童ゼロ ・学童施設の充実 ・高校生向け給付金 ・公立高校補助金
障害福祉	・障害児への支援（給付金・相談できる施設の整備）
医療	・出産費用の無償化
河川	・春田川等の市街地の河川の美化（汚水処理の対策） ・川内川があっても豪雨時に安心な体制
街づくり	・税金での優遇制度 ・ボランティアでポイントが貯まり電子マネーとして利用できる制度 ・魅力ある街づくり ・魅力ある場所・人の育成 ・路上喫煙防止条例の制定 ・空家をアーティストやギャラリー、店舗として利活用し芸術区とする ・原発への体制をしっかりとる ・LGBTQ+パートナーシップ・ファミリーシップ制度（さまざまな家族の形態を受け入れられる優しい街へ） ・市民が甕島へ行きやすいように市民割などの助成 ・市民割で市民ならではの優遇制度の充実
学校・教育	・給食費の負担軽減・無償化 ・支援学級の見直し ・市内の有機農業農家と共同したオーガニック給食・エシカル給食の導入（千葉県いすみ市を参考に）

【7】移住者（転入者）の方と知り合ったり、情報交換などを行ったりするための交流会があれば参加したいですか？

参加したい	19	11.6%
参加してもよい	68	41.5%
参加しない	75	45.7%
未回答	2	1.2%

半数以上の方が移住者（転入者）の方との情報交換を希望されているという結果になりました。

【8】市からの広報や情報提供に満足していますか？

満足	23	14.0%
どちらかというと満足	95	57.9%
どちらかというと不満	37	22.6%
不満	8	4.9%
未回答	1	0.6%

7割以上の大半の方が市の広報について満足しているという結果になりました。

【9】【8】について、その理由を記入してください。

◎移住経験がある方の意見をまとめた結果、理由の記述内容から下記の傾向がわかりました。

広報・情報提供の満足度			肯定意見		否定意見		回答なし		合計	
			人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
			80	69.0%	35	30.2%	1	0.9%	116	100.0%
その理由	情報の量・種類・タイミング		10	76.9%	3	23.1%	0	0.0%	13	11.2%
	個別手段について	広報紙	16	57.1%	12	42.9%	0	0.0%	28	24.1%
		WEB	5	71.4%	2	28.6%	0	0.0%	7	6.0%
		ソーシャルメディア	7	77.8%	2	22.2%	0	0.0%	9	7.8%
		他	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	2	1.7%
	欲しい情報		13	54.2%	11	45.8%	0	0.0%	24	20.7%
	その他		5	71.4%	2	28.6%	0	0.0%	7	6.0%
	未回答		24	92.3%	1	3.8%	1	3.8%	26	22.4%
合計			80	69.0%	35	30.2%	1	0.9%	116	100.0%

◎主なご意見をまとめました。

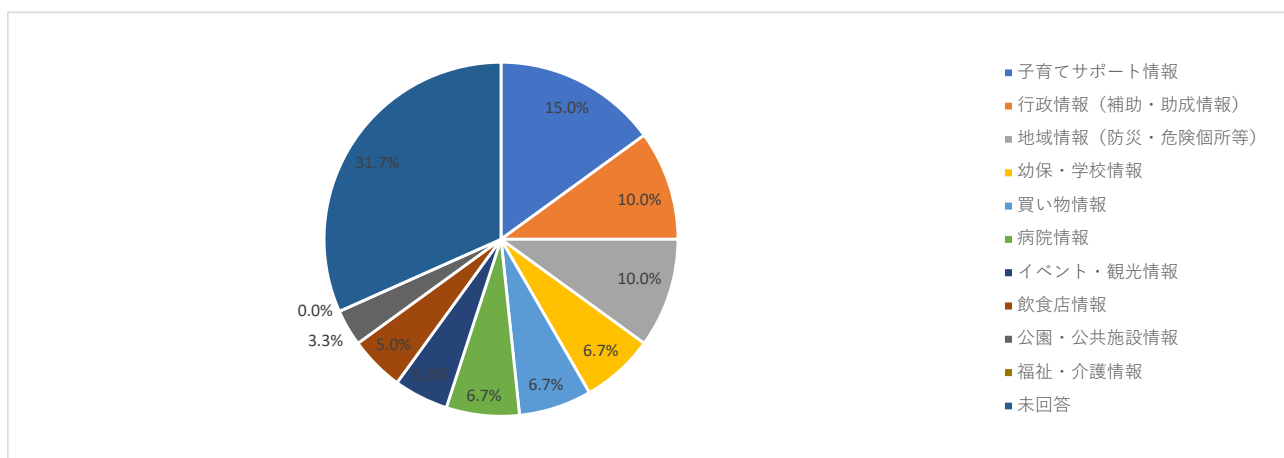
主な意見		満足	どちらかとい えば満足	どちらかとい えば不満	不満
その理由	情報の量・種類・タイミング	・広報紙やホームページ、市公式ラインなどでタイムリーな情報を広く発信していると感じる。 ・ホームページやライン等様々な方法で情報を得ることができる。	・市内の様々な情報が丁寧に放送されていたりラインで通知されているため。 ・必要情報は載っている。 ・いろいろな情報が得られるから。 ・様々な情報を早くくれるから。 ・インターネットや広報で情報を知ることが出来るから。 ・自分が見逃しているだけとは思うが、そんな情報知らなかったって思うこともある。 ・見る見ないは別として、HPやパンフレット等で様々な情報提供を行っていると思う。 ・イベントなどの通知をもっと早くしてもらえると、予定が組みやすく、参加しやすい。	・情報が遅い。 ・一方的で、前例踏襲に感じられる。 ・もう少し発信すべき。	
	広報紙	・確実に配布してくれる。 ・見やすくまとまりがある。 ・毎回来しみにしている。イベント情報や地域の情報がたくさん載っているのも、おもしろい。 ・知り得たい情報が期限内までに届く。 ・市報を見られるように、店舗等に置いてあるから、市外の人も見れて良いと思う。	・広報が行き渡らないことが多い。 ・色々なイベント情報が出て良い。 ・色々知れて有難い。 ・市の広報紙は、字も大きく読みやすいし、写真も多い。 ・毎回来しみに読んでいる。 ・必ず手に届くような、自治会という仕組みがある。 ・写真や記事など分かりやすく、二次元コードでさらに詳細など載せている。 ・内容が濃くて良い。 ・市内の動きが見える	・情報が不十分でわかりにくい。大事なことが小さくて目につぎにくい。 ・写真や絵が少なくイメージしにくい。 ・詳細の情報が、QRコードを読まないで見れない。 ・文字ばかりで見にくい。 ・広報紙だけでは不十分と思う。 ・もう少し身近な情報が欲しい。 ・直接市民に必要な情報が多 ・文字が小さくて読みにくい。 ・情報が少ない。 ・遊び心は少なく、硬い感じがする。情報掲載が小さく大切な事を見落としかち。	・自治会に入っていないと市の広報が配られない。 ・前住んでいた所は、広報が毎月ポスティングされていた。
	WEB	・一度県外に出て、また本市に戻ってきたが、前回よりネットで検索できる情報が格段に増えていた。	・紙の広報紙をウェブで閲覧できるのが便利で良い。	・ホームページが見にくい ・文章を簡素化して欲しい ・ホームページの使い勝手が悪い	
	ソーシャルメディア	・ラインでも情報提供されるので、助かる。 ・幅広い分野の情報を定期的に発信してもらえるとありがたい。	・朝の忙しい時間帯7時半のLINE通知を変更して欲しい。緊急かと思ってしまう。時間帯が早すぎて迷惑。	・インスタグラムはあまり活用されていない。	
	他			・知りたい情報が拾いづらい。必要な情報だけ拾えるような情報提供方法もあっていいのではないかなと思う。 ・知らないことで損する人(特に高齢者)がいないように、情報伝達方法を工夫してほしい。	・防災無線をAIによる読み上げにかえて、同時にTwitterに投稿すべき。

その理由	欲しい情報	・ソウルフード特集など組まれた時はどこに行こうかワクワクしました。何軒か行きました。 ・イベントなどの情報が分かるところが良い。休日当番医が確認できる。	・地域のイベント等も豊富に載せていただけたら子供と行ける。 ・情報が多いが、内容が分かりにくい。 ・若者が読みたいと思う内容が少ない ・子どもを連れて出かける計画を立てる事も出来るので有難い。 ・特色あるコミュニティ範囲の情報を提供して欲しい。 ・自分に関係ないものが多い	・情報を見ても出かけるほどの興味を持つ内容が少ない。 ・snsが活用されるまでは、情報を欲しい人が積極的にとりにいかなければ得られなかった。 ・今はsnsで広報や情報提供が入りやすくなったが内容は変わらない。 ・時々、企業の広告のような情報があるので外部の記者などの視点があるとより分かりやすくなるのでは。 ・移住のメリットが分かりづらい ・いつも同じような内容 ・小さい規模から大きい規模までイベント諸々きっちり前もって知りたい。遊び場所が少ないので貴重なイベント情報はこちらが調べなくても目に入るぐらいのアピールをしてほしい。 ・一般的な事柄が多く全体的に伝わりにくい。	
	その他		・他の自治体と大差ない。	・あまり興味がわからない ・あまり興味がもてない	

【10】 移住者(転入者)したときにどのような情報があれば良かったですか？※転入後10年未満の方のみ回答

子育てサポート情報	9	15.0%
行政情報（補助・助成情報）	6	10.0%
地域情報（防災・危険箇所等）	6	10.0%
幼保・学校情報	4	6.7%
買い物情報	4	6.7%
病院情報	4	6.7%
イベント・観光情報	3	5.0%
飲食店情報	3	5.0%
公園・公共施設情報	2	3.3%
福祉・介護情報	0	0.0%
未回答	19	31.7%

転入時に欲しかった情報としては、その方の属性にも依拠する内容ではありますが、今回の調査では子育てサポート情報が最多でした。各情報を幅広く求めているという事がわかります。



【11】 移住者(転入者)向けのお役立ちマップの作成を予定しています。どのような情報が地図に載っていたら役立つと思いますか？

※主な施設等にまとめました。

- ・医療機関（診療科）
- ・バス路線
- ・ごみステーション（可燃・不燃・資源）
- ・学校、保育園、幼稚園、学童施設
- ・通学路
- ・子育て支援センター
- ・スーパー等の買い物ができる場所
- ・カフェやベーカリー
- ・公園（遊具、トイレなどの有無）
- ・子どもと遊べる施設
- ・ウォーキングルート
- ・飲食店
- ・公共施設（図書館）
- ・危険個所
- ・観光名所、キャンプ場、物産館
- ・家族湯がある温泉
- ・子どもと一緒に過ごせる場所や授乳室・おむつ替えができる施設等

【12】移住者（転入者）向けのお役立ちマップを作成するワークショップを開催する予定です。これに参加したいですか？

積極的に参加したい	5	8.3%
参加してもよい	22	36.7%
参加しない	33	55.0%

ワークショップへの参加を希望してくださっている方が多数いらっしゃるようになりました。

※本アンケートをとおして、具体的な記述によりたくさんの回答をいただきました。

回答いただいた内容については、貴重なご意見として今後の政策立案の参考にさせていただきます。

また今後企画します移住者交流会・ワークショップ等に活用させていただきます。

ご協力、誠にありがとうございました。